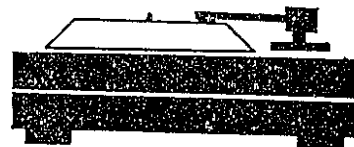


## DCアンプの世界的権威 金田明彦と聴く本当のレコード音楽

(サブタイトル ~ 金田式DCアンプで聴く時空を超えた音楽会)

**DC** FLASH**ご案内**

第4回金田式DCアンプで聴く時空を超えた音楽会を次により開催します。お繰り合せの上、多数参加されますようご案内します。

1. と き 平成7年8月5, 6日 (土, 日) 10:00~16:00
2. ところ 新冠町商工会館 小ホール
3. 内 容

**金田式DCアンプで聴く時空を超えた音楽会****8月5, 6日の補足です**

今回は、特に製作会という形にはしていませんが、今まで製作したものの調整や中途にしているものの製作再開のきっかけにもしませんか。

そのようなことから、色々なものを持ち込み下さい。それが皆の議論(トーク)の中心に発展します。予告のとおり先生は、完全対称・MFB型TRマルチアンプ(中音、高音用)を製作しましたので、これを持ち込みます。低音部は前回の完全対称・MFB型TRパワーアンプをそのまま何の改造もせず 사용합니다。低音部CHフィルターは、TRマルチアンプ(中音、高音用)に内蔵しますのでこのようなことが可能となるのですね。本当に金田先生の発想力には、毎度毎度感心して、敬服いたしますと同時に部品配置のセンスの良さも素晴らしいと思います。

今回はデモということもあり、R・L2つにアンプを分けませんので、中央に設置してスピーカーコードを伸ばしてSPと接続します。

製作会モドキも少しはやりますが、1台(組)マルチアンプを製作します(あまり簡単過ぎて、製作してしまっているかも?)。

- ①メーカー製品のままのネットワークの音
- ②コンデンサーをV2Aに交換してのネットワークの音  
コンデンサーとコイルをドイツのAUDYN CAPに換えて見るとどうなりますか?
- ③マルチアンプの音

マルチの音とネットワークの音の総体的な比較の前に個々のスピーカーの音についても、しっかりと耳に刻んでおいてから調整の勘所を実験します。

良いシステムの音は、スピーカーを単独で鳴らしても音楽的な鳴りかたをするものです。ですから、ネットワーク型の個々の音を確認、次いでマルチでの個々のスピーカーの音を比較するという事を納得の行くまで繰り返す。

今回、CDやDATも鳴らす予定ですが、これらの機器との間に入れるアッテネータ1つとっても重要なポイントです。先生が実際に作ったものをお借りして減衰実験をします。前回、私の作ったものはイマイチ、アースが浮いていたようです。それらの改良もしなければなりません。

### 参加者の予約状況です

函館の古川秀明さんが、78年頃のAB級140Wのアンプを持込む予定です。  
残念ながら、田中茂昭さんはコマーシャルが忙しく欠席との連絡がありました。  
なお、前回製作したTRパワーアンプはその後は如何でしょうか。メンテフォローいたしますから、まだ火を入れていないという方もお持ちください。  
東京の毛利忠晴さんもDC録音のテープと自作CDを持参の上駆け付けます。  
苫小牧の三木直明さんは、今回の店は何をひろげるのでしょうかたのしみです。  
網走の三浦博幸さんは、桜の合板でプレーヤーボードを製作して持参します。  
栗沢の森孝光さんも出席すると電話が有りました  
追分の吉田敏光さんはいつものように葉書に小さな字で参加します。  
あとは、静内の大山慎司さんは確実、味のみきの古川一喜さんが参加するでしょう。  
地元の中川正巳マネージャー、川戸一彦トレーナー、湯川剛クラフターがサポートいたします。  
渡辺博志コーディネータは所用により残念ですが欠席です。

### 真空管プリのホットな情報

真空管プリのイコライザー部の電圧の安定化は、真空管プリファンの悩みの種です。今回この部分の改良バージョンが出る出ないということで話題になっています。イコライザー部に+90V位の高速プッシュプルレギュレータを入れると良いとのことです。

参加される方は何等かのご連絡（コミュニケーション）をお願いします。

### コミュニケーションのすすめ

いつも製作会で時間に追われて、事務局として満足な対応が出来ませんでした。心苦しい限りです。今回は比較的ゆったりとしているので、金田先生とのコミュニケーションも可能でしょう。MJにはない真実で無防備の金田先生に触れられる？チャンスです。

